



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）
心身ともに健康な生徒（剛健）
情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校
令和5年1月16日 文責 校長

学校づくりスローガン 『だれ一人欠けてはならない大切な仲間 寺中丸』

●本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

皆様には健やかに新年をお迎えのことと拝察いたします。十干十二支によれば、今年は「癸卯（みずのと）」の年だそうで、「癸（みずのと）」は十干の最後であることから「終わり」を意味し、「卯」は十二支の四番目の「うさぎ」です。「うさぎ」は温和な小動物で、ぴょんぴょん跳ねることから「飛躍」を連想させます。そんなことから、2023年は「コロナ禍」の終わりが見える穏やかな年、皆様にとって「飛躍」の年になることを祈りたいと思います。本年も、寺尾中学校並びに本校生に対しまして、これまでと変わらぬご指導・ご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

●第3学期始業式（R5.1.10）「締めくくり」となる3学期のスタート



【校長式辞要旨】いよいよ今日から3学期のスタートです。3学期は「仕上げ」の学期であるとともに、次年度への「準備」の学期でもあります。卒業・進級を大テーマに、4月からの自分を思い描きながら学校生活を送ってみましょう。3学期が、来たるべき「春」に向けての素晴らしい準備期間になることを期待しています。

また、式に先立ち、生徒会役員と第3学期学級委員の任命も行いました。

●令和5年度 生徒会役員

会長	●●	●	さん(2年)
副会長	●●	●	さん(2年)
副会長	●●	●●	さん(1年)
書記	●●	●●	さん(1年)
会計	●●	●●	さん(2年)



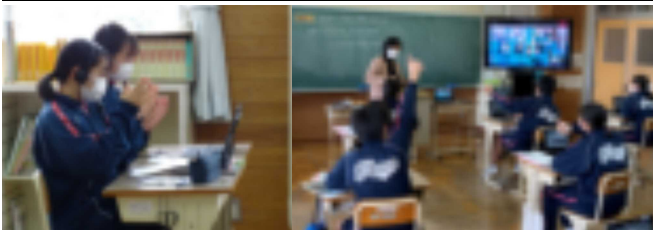
以上の5名が、先月の生徒会役員選挙で選出された生徒会役員の皆さんです。任期は令和5年1月～12月となります。3年生から「伝統のバトン」を引き継ぎ、よりよい寺中生徒会を築いて行ってくれることを期待しています。また、●●会長さんをはじめとする旧生徒会役員の皆さんは、学校のためによく頑張ってくれました。ありがとうございました。

●第3学期学級委員

「寺中丸」76年目の航海の集大成となる3学期の学級委員は以下の皆さんです。リーダーシップを発揮して今年度の「仕上げ」をよろしくお願ひします。

3年	●●	●●	さん
	●●	●●	さん
2年	●●	●	さん
	●●	●●	さん
1年	●●	●●	さん
	●●	●●	さん

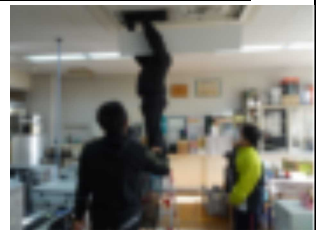
●皆川中とのオンライン交流授業（2年生）



12月9日(金)の5校時、本校と皆川中の2年生をオンラインでつなぎ、合同の英語の授業を実施しました。事前に接続のテストを兼ねて自己紹介や簡単な会話を交わす練習をしていたので今回でオンライン交流は3回目。接続はスムーズに行われ、両校の生徒が画面越しに会話をしました。写真からも授業が楽しく行われた様子が伝わってきます。

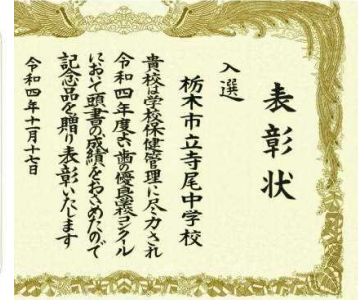
●卒業記念奉仕活動（R4.12.11）

毎年恒例の卒業記念奉仕活動を12月11日(日)に行いました。休日にもかかわらずご協力いただきました3年生及び保護者の皆様、PTA本部役員の皆様には、心より感謝申し上げます。今年は、ふだんなかなかできない各教室のエアコンのフィルターの洗浄とセミナーハウスの清掃を行っていただきました。本当にありがとうございました。



●寺尾中が表彰されました。

一つ目は、毎日新聞社主催の「中学校体カづくりコンテスト」で優良賞を受賞しました。これは、本校生の新体カテストの結果がどの種目においても大変優れており、それが高く評価されたものです。優良賞以上を受賞したのは、応募した全国4,125校中38校のみですので、上位1%以内に入る快挙です。



二つ目は、栃木県歯科医師会主催「よい歯の優良校コンクール」において入選を果たしました。これは、歯科検診の結果が良好だったことはもとより、過日行ったカラーテスターでの歯垢の染め出しや歯と口の健康を考える健康体育委員会集会等の日常的な活動が評価されたものです。

本校が学校として表彰されるのは、「新体カテスト優秀校」（栃木県教育委員会）、「下都賀地区健康推進優良学校」に次いで、この一年間で4回目になります。とても素晴らしいことです。生徒の皆さんの地道な活動が各方面で高く評価されていることを心から嬉しく思います。

●入学説明会 (R4.12.8)

12月8日(木)午後、来年度本校に入学予定の6年生と保護者の皆様を対象に入学説明会を実施しました。校長から、本校の概要について説明があった後、中学1年生が本校の学校行事や学校生活の様子について説明をしました。1年生の立派な発表を見て、6年生も少し見ない間にすっかり中学生らしくなった先輩の姿に憧れを抱いたことと思います。その後、社会と英語に分かれての体験授業、部活動見学を行って解散となりました。本校は小規模校の強みを生かして、コロナ禍によって他の学校が行えていない教育活動も通常通り実施できています。ぜひ安心して入学式を迎えてほしいと思います。6年生の皆さんのご入学を心よりお待ちしております。



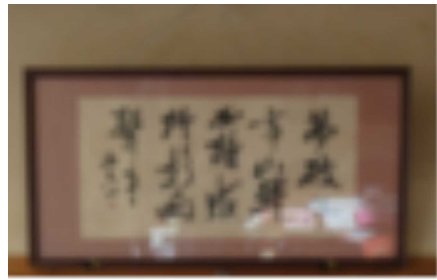
●小中合同の人権集会 (R4.12.5)

寺尾小学校と本校は人権週間を同じ期日に設定し、共通の取組を行っています。その一環として、12月5日(月)6校時、本校体育館で5、6年生と中学生合同の人権集会を行いました。本校教務主任の●●教諭がファシリテーターとなり、簡単なアイスブレイキングをした後「同じ色集まれ」という活動を行いました。この活動を通して児童生徒は「マジョリティ(多数派)」と「マイノリティ(少数派)」の立場のいずれかを体験し、社会にも同様の状況があることを学びました。児童生徒の感想からは「マジョリティのときは安心するが、マイノリティだと不安を感じる」「少数派の人たちの気持ちを考えてあげたい」などの記述が見られ、人権意識の高まりを感じることができました。



●地域の皆様のご厚意に改めて感謝申し上げます。

本校生が書道の指導でお世話になっている地元●●町の書家・●●様より右の写真の額をご寄贈いただきました。いずれもご自身が展覧会に出品した作品とのことで、早速玄関と校長室に飾らせていただきました。改めて寺尾地域の皆様の温かさを実感いたしました。ありがとうございました。



【左側】「我人に逢うなり」と読むそうです。「人との出逢い」を三文字で表した禅語だそうです。
 【右側】中国宋代の漢詩だそうです。「夢は破る江亭山駅の外 詩は成る灯影雨声の中」と読むようです。(意味：夢から突然覚めると、見ていたのは河のほとりのはたごや山の宿屋から見た景色。詩心が湧き起こるのは、ともしびがほのかに揺れ、雨だれの音を聞いている時。)